

地方銀行・第二地方銀行

2021年3月末 共通K P I の概要と特徴

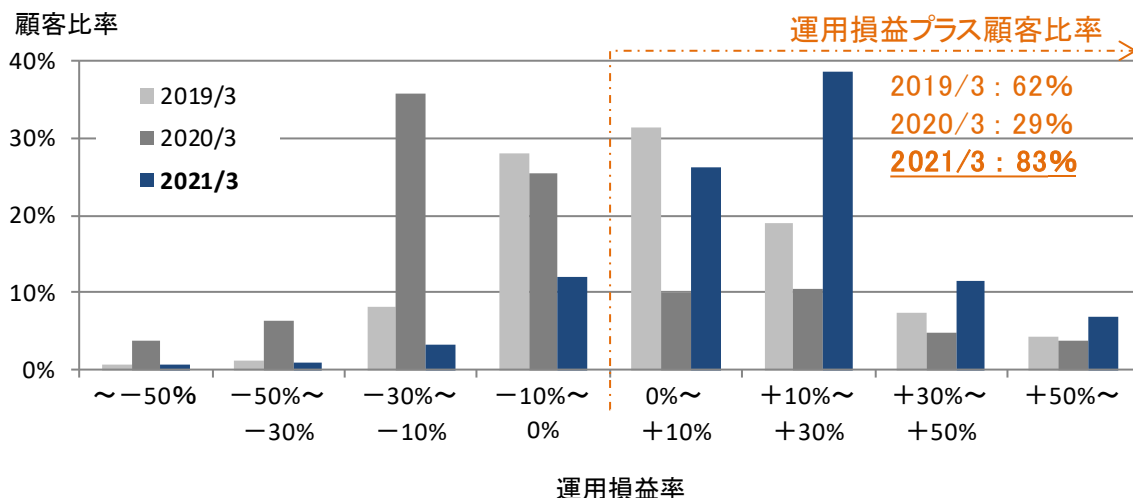
2021年7月12日

- 地方銀行93行の運用損益プラス顧客比率の単純平均値は83%と、2020年3月末の29%から大きく上昇しました。新型コロナウイルス危機を受けた各国の大規模な金融緩和と財政出動による株式や債券など各資産の価格上昇が影響しました。
- 残高加重平均リターンの単純平均値は6.41%となり、2020年3月の-0.71%から大幅に上昇しました。残高加重平均リスクの単純平均値は12.86%と、2020年3月の12.62%と比べてほぼ横ばいでした。
- 昨年と比較できる90行全てで、運用損益プラス顧客比率と残高加重平均リターンは上昇しました。

本レポートは、地方銀行、第二地方銀行（以下、地方銀行）を対象に、『投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI』（以下、共通KPI）を分析しています。2021年6月末時点で93行が2021年3月末基準の共通KPIを公表しています。

1. 投資信託の運用損益別顧客比率の変化

2021年3月末における地方銀行の運用損益プラス顧客比率の平均値は83%と、2020年3月末の29%から大幅に上昇しました。



※2019年3月末は104行、2020年3月末は102行、2021年3月末は93行の平均値。

2. 共通K P I 項目別平均値

()内は2020年3月末

	運用損益 プラス顧客比率	残高加重平均		
		リターン	コスト	リスク
平均値	83% (29%)	6.41% (-0.71%)	1.86% (1.79%)	12.86% (12.62%)
最大値	96% (65%)	11.31% (2.93%)	2.24% (2.19%)	17.46% (17.52%)
最小値	66% (15%)	2.83% (-2.61%)	1.29% (1.33%)	9.27% (9.03%)

	コスト・リターン	リスク・リターン
平均値	3.47 (-0.38)	0.50 (-0.06)
最大値	7.56 (1.54)	0.76 (0.25)
最小値	1.59 (-1.31)	0.25 (-0.18)

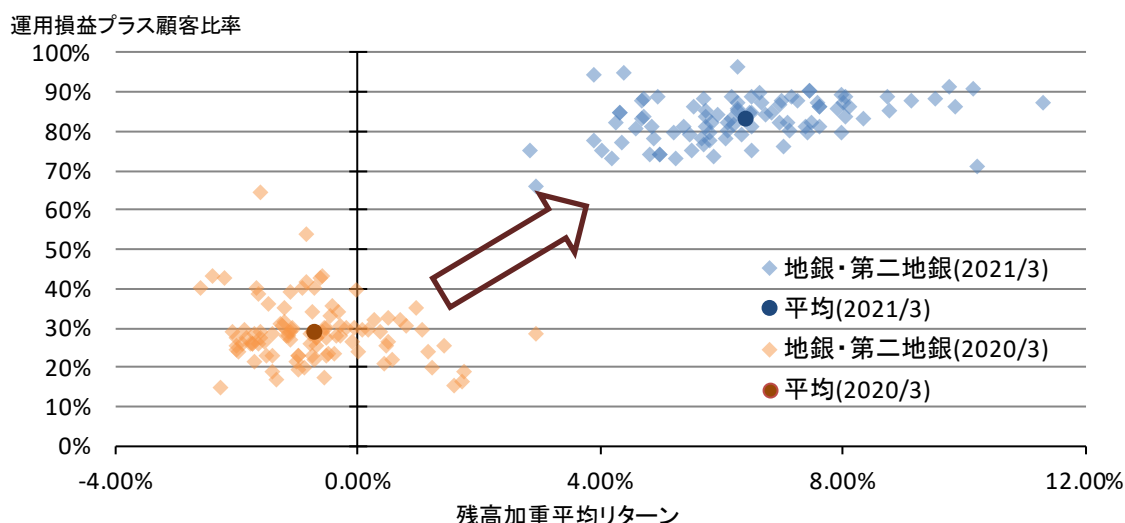
※ 2020年3月末は102行、2021年3月末は93行から計算。

※ コスト・リターンは残高加重平均リターンを同コストで割った値。

※ リスク・リターンは残高加重平均リターンを同リスクで割った値。

3. 運用損益プラス顧客比率と残高加重平均リターン的大幅上昇

運用損益プラス顧客比率と残高加重平均リターンについて、各行の水準と平均値の推移をみたものが下図です。2020年3月末と2021年3月末を比較すると、運用損益プラス顧客比率は比較可能な90行いずれも上昇しています。また、残高加重平均リターンも同様の結果となったことから、分布全体が右上方向に大きくシフトしています。



※2020/3は102行、2021/3は93行を表示。

当社では販売会社様向けに「**共通KPI 分析・向上コンサルティングサービス**」をご提供しております。

本レポートについてご不明な点やご質問、コンサルティングについての問い合わせがありましたら、下記照会先にお問い合わせください。

- 本レポートに関する著作権、知的財産権等一切の権利は三菱アセット・ブレインズ株式会社（以下、MAB）に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。
- 本レポートは、MABが信頼できると判断した情報源から入手した本レポート作成基準日現在における情報をもとに作成しておりますが、当該情報の正確性を保証するものではありません。
- MABは、本レポートの利用に関連して発生した一切の損害について何らの責任も負いません。
- 本レポート中のグラフ・数値等は、あくまでも本レポート作成基準日までの過去の実績を示すものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 本レポートは、情報提供を目的としたものであり、投資信託の勧誘のために作成されたものではありません。

【照会先】 三菱アセット・ブレインズ株式会社

ソリューショングループ 奥村 青木

03-6721-1033 mab-consulting@mab.co.jp

〒107-0062 東京都港区南青山1丁目1番1号 新青山ビル西館8階

URL: <https://www.mab.jp/>

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第1085号、助言・代理業、投資運用業

加入協会名 一般社団法人 日本投資顧問業協会